

平成29年4月吉日

参加チーム各位

日本マスターズ水泳短水路大会
神奈川（川崎）会場
主管 川崎水泳協会

日本マスターズ水泳短水路大会 神奈川（川崎）会場 開催のご案内

拝啓 時下、貴チームにおかれましては、ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

日本マスターズ水泳短水路大会川崎会場の詳細が決まりましたのでご案内致します。各チームより、参加選手一人一人にご連絡いただきますようお願い致します。

今回は、209チーム794名の参加となります。本要項の内容を熟知の上、ご参加いただくようお知らせください。また、マイクロバス・大型バスの駐車場はございませんのでご注意ください。

マスターズスイマーとして一人一人がエチケット・マナーを守るよう心掛け、参加者全員が快適に水泳を楽しんでいただけるよう、各参加チームにご配慮・ご協力をお願い致します。

敬具

- 【日程】 平成29年 5月 14日（日）
【会場案内】 所在地：神奈川県川崎市多摩区菅北浦4-12-15
メインプール 25m×6レーン公認
【交通】 小田急線「読売ランド前駅」よりバス5分
京王線「京王稲田堤」駅そば、「城下」バス停よりバス5分
※別紙交通案内をご参照ください。
【開場】 7：10
【ウォーミングアップ】 7：10～8：30 【公式スタート練習】 8：00～8：30
【競技開始】 8：45
【競技終了】 18：30
- ・閉会式は行いません。世界記録の表彰は行います。
 - ・**競技予定時刻**については、別紙**競技予定時刻表**をご確認ください。

※ 公式スタート練習は8：00より3レーンから6レーンを使用して行う予定です。

※ 進行予定は、あくまで予定時刻であり、実際の進行状況に応じて変わります。

必ず競技状況をご確認の上、招集に遅れないようにしてください。

※ 受付へ受付票を提出し、参加章等をお受け取りください。

※ リレーオーダー変更締め切り時間までにオーダー変更用紙をインフォメーションデスクへ提出してください。リレーオーダーは変更時のみご提出ください。変更は1度のみとし、年齢区分の変更はできません。

■一般社団法人日本マスターズ水泳協会競泳競技規則（抜粋）

（1） 出発について（背泳ぎを除く）

- 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台、プールデッキおよび水中のいずれからでもできる。(MSW4.1)
- 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前方またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。(MSW4.1)
- 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルによって速やかにプールに入り、一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁につける。(MSW4.1)

（2） 背泳ぎについて

- 競技中は、泳者の体の一部が常に水面上に出なければならない。折り返しの間、およびスタート後、折り返し後の壁から15m以内の距離では、体は完全に水没していてもよいが、壁から15mの地点までに、頭は水面上に出なければならない。(MSW6.4)
- 折り返しの動作中は、肩が胸の位置に対して垂直以上に裏返しになってもよく、その後は折り返しを始めるために、速やかに一連の動作として、片腕あるいは同時の両腕のかきを使用することができる。(MSW6.5)

（3） 平泳ぎについて

- スタートおよび折り返し後の一かき目は、完全に脚のところまで持って行くことができる。その間泳者は水没状態であってもよい。スタート後、折り返し後に、最初の平泳ぎの蹴りの前にバタフラ

イキックが1回許される。(MSW7.1)

- b. 折り返しおよびゴールタッチは、両手が同時にかつ離れた状態で行わなければならない。タッチは水面の上下どちらでもよい。折り返しおよびゴールタッチ直前は足の蹴りにつながらない腕のかきだけになってもよい。(MSW7.6)

(4) バタフライについて

- a. 全ての足の上下動作は同時に行わなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目の前も、一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。(MSW8.3)
- b. 折り返しおよびゴールタッチは、水面の上もしくは下で、両手が同時に、かつ離れた状態で行わなければならない。(MSW8.4)
- c. 泳者はスタートおよび折り返し後は、水面に浮き上がるため、水中での数回のキックと一かきが許される。スタートおよび折り返しの後、体は完全に水没していてもよいが、壁から15m地点までに頭は水面上に出ているなければならない。また、次の折り返しあるいはゴールまで体は水面上に出ているなければならない。(MSW8.5)

(5) 招集について

競技者は、競技会の主管団体が公表した招集の要領に従い、出場前に出場の確認または点呼を受けなければならない。また、公表された組・レーンで出場しなければならない。(MSW10.4)

(6) 競技終了後の退水について

泳者は、他の泳者が競技中であっても審判長に退水を指示されるまでは、自レーンの中にとどまってもよい。退水の際に、他の泳者が競技中であっても審判長の指示があった場合、他のレーンを横断することができる。ただし、指示に従わず他の泳者を妨害した場合は、失格となる。また、その他妨害行為をした場合も失格となる。(MSW10.9)

(7) リレー競技の第1泳者の記録について

4×25mのリレー競技を除き、リレーの第1泳者の記録は新記録に申請することができる。(MSW13.5)

(8) 水着の規定について

競技会で着用できる水着は、競技会開催日に本協会が公表している水着規定に準じる。(MSW15.1)

■競技進行上の注意

1. 競技方法について

- (1) 2017年一般社団法人日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り行います。選手は、前記した競技規則をご理解の上出場をしてください。
- (2) 競技は、すべて男女別、年齢別のタイムレース決勝とします。
- (3) 年齢は、暦年齢(2017年12月31日現在の満年齢)とします。
- (4) 組み分けは、エントリーに従い男女別・年齢区分別に組み分けを行い高年齢から低年齢へ遅い組から速い組への順で行います。但し、競技進行上の理由により、一部複数の年齢、区分で組み分けを行う組もあります。
- (5) チーム受付は、各チームの代表者が行ってください。その際、同封の「チーム受付票」を受付へ提出してください。プログラム(お申込者のみ)・公認記録証・参加章をまとめてお渡しいたします。
- (6) リレーオーダー変更締切時間は、別紙タイムテーブルをご参照の上、遅れないように提出してください。
- (7) リレーについて
1. リレーオーダーの変更は、所定の用紙に必要事項を全て記入の上(プログラムNo、組、レーンも記入)変更締め切り時間までに、インフォメーションデスクへご提出ください。変更のない場合は、提出の必要はありません。
 2. 変更は1度のみとなり、年齢区分の変更はできません。
 3. 同一リレー種目には、年齢区分にかかわらず1人1回しか出場できません。
 4. リレー種目の招集は、4名が揃わないと招集受付されません。
 5. リレーの第2泳者以降が水中からのスタートを希望するチームは、必ず インフォメーションデスクにて指定の用紙で申告が必要です。許可なく水中からスタートするためにプールに入った場合、失格になります。なお、世界記録に挑戦するリレーチームはFINAのルールが適用されるため、第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録は認められません。

(8) 招集

1. 招集では、招集員に組・レーン・名前を自己申告し招集受付をしてください。この際に選手確認のため、IDカード(誓約書欄に署名がない場合は無効)を提示してください。
2. 招集所は、小体育室にあります。

3. 招集所へは、自分の出場する種目、組の6レース前までにお越しください。競技の進行をご確認の上、招集遅れのないようご注意ください。
4. 招集所では「第〇組」と組が呼ばれます。自分の出場する組であれば招集員に「組、レーン、名前」を自己申告し、招集受付を済ませ、指示に従い並んでください。
ご自分の組とレーンは、忘れないように、また、間違わないように申告してください。
5. リレー種目では、招集所では出場者4名揃わないと招集受付できません。4名揃ったら、泳ぐ順に各人が自己申告し、招集受付をしてください。
6. 招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。

(9) スタートについて

1. スタート前のメインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに「水浴び用バケツ」を用意していますので、そのバケツで行ってください。
2. 前の組がスタートしたらスタート台の後ろに立ち、自分のレーンを確認してください。組・レーンを間違えると失格となります。
3. 公式スタート練習は、**8：00～8：30**に行います。公式スタート練習は、スタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。
4. マスターズ水泳のスタートは、①スタート台上、②プールデッキ、③水中からのスタートが許されています。初めて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面から、プールデッキや水中からのスタートをお勧め致します。

(10) プールの上がり方

1. 個人種目の場合、ゴールタッチした選手は、レーンロープにつかまり次の組がスタートした後に横からプールサイドへ退水してください（自分のレーンからも可能）。また、競技役員の指示があった場合は指示に従い、他の選手の妨げにならないように注意してプールから上がってください。
2. リレー種目ではゴールタッチした選手は競技役員の指示に従い、他の選手の妨げにならないよう、またタッチ板に触れないように注意してプールから上がってください。

(11) 申告が必要な方

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は出場種目開始予定1時間前までにインフォメーションデスクへ申告を行ってください。

「出場申告用紙」が必要な申告

① テープ等をされる方

※ 本来テープ等は認められませんが、やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください。なお、指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等は申告を行っても許可できません。

② 障がい者の認定を受けている方で競技規則違反になる可能性がある方

※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。

③ 出場に介助が必要な方

※ チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできませんが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は役員の指示を優先し介助してください。

④ リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム

※ **【(7) 5.】**を確認してください。

「世界記録申請用紙」が必要な申告

⑤ 世界記録に挑戦する方およびチーム

※ **【(12) 世界記録申請および日本記録・世界記録該当者の着用水着について】**を確認してください。
なお、リレー種目の第1泳者として挑戦される方も必ず申告してください。

(12) 世界記録申請及び日本記録・世界記録該当者の着用水着について

世界記録の達成が予想される選手およびチームは、出場する競技の1時間前までに規定用紙に必要事項を記入の上、インフォメーションデスクへ申告してください。国際水泳連盟（F I N A）が認定している世界記録を突破した場合、その記録をF I N Aへ世界記録としての公認を申請します。申請の際、計時員3名の計測が必要なため、インフォメーションデスクへの申告をもとに計時員3名を配置します。必ず申告してください。また世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピーまたは住民票のコピー（3ヶ月以内のもの）」が必要となりますのでご準備ください。

世界記録のF I N Aへの申請にはF I N A承認水着の着用確認が必要です。世界記録を出す可能性がある選手はF I N A承認マーク付き水着の着用をお願いします。競技終了後、水着着用の写真を撮影します。また、世界記録申請用紙記入の際、水着のメーカー及び承認番号を記入してください。

日本記録に関しては、競技前及び競技終了後F I N A承認水着の確認をします。承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められません。

※ 2016年4月より、リレー種目（4×25mを除く）の第1泳者の新記録の申請が可能になりました。世界記録に挑戦される方は、必ず申告してください。

(13) 表彰について

1. 出場選手全員に参加章および一般社団法人日本マスターズ水泳協会公認記録証を発行します。
2. 個人種目、リレー種目とも各会場の男女別・種目別・年齢区分別の各上位3位までメダルを授与します。ランキング発表後入賞者は、メダル受渡所にて各自メダルを受け取ってください。その際、マスターズ登録カードまたはIDカードをご提示ください。
3. マスターズ日本記録を突破した選手に日本新記録樹立証を授与します。
4. マスターズ世界記録を突破した選手に世界記録突破証を授与します。
5. チーム代表者の方が、出場者のメダルを代わりに受け取ることはできません。

(14) 異議申し立て

競技開始前に判明した異議は、その競技の出発の合図の前までに、審判長に文章にして提出してください。競技の失格内容や状況等に異議がある時は、その競技終了後30分以内に抗議書に内容を記載し、抗議料5,000円を添えてインフォメーションデスクに提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定いたします。なお、抗議の申請は、チームの責任者に限られます。（一般選手からの抗議の申請は出来ません。）抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料の返金はできません。

その他、違反内容の問い合わせについては、規定用紙に記入の上、インフォメーションデスクにお申し出ください。

(15) 健康管理

1. 参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意してください。
2. 各チームは所属する参加者について次のことを確かめてください。
 - a. 医師の健康診断または自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
 - b. 競技会日より前1ヶ月間、週1回以上の水泳練習を行っていること。
 - c. 会場における事故等については、すべて参加者側において処置してください。（応急処置はいたします）
 - d. 「マスターズ水泳キーワード9」をよくご理解の上ご参加ください。
3. 大会期間中、医師または看護師により出場停止の勧告がされた場合は、指示に従ってください。

【チームリーダーミーティング】

5月14日(日曜日) 7:40 から 招集所にて行います。

競技上の注意事項や規則改定についてはこの折に連絡します。必ずチームの代表者1名が出席してください。

【貴重品の管理について】

貴重品は、個人またはチームで管理してください。選手控え室・観覧席・プールサイドに小銭入れ・カードケース・携帯電話を入れた袋を放置したままウォーミングアップを行い、その間に盗難に遭うケースがよくあります。仲間同士で管理しあうようお願いします。

【選手席】

選手の控え場所は、大体育室・2階ランニングコースです。2階ギャラリーはスペースに限りがありますので、シート等で場所取りは出来ません。譲り合ってお使いください。

【カメラ・ビデオ・携帯電話 撮影許可について】

撮影許可なしでカメラ・ビデオ・携帯電話での撮影をすることはできません。

選手・応援者の方で、カメラ・ビデオ・携帯電話での撮影を希望される方は、インフォメーションにて撮影の許可証を受取り、撮影の際は必ず 見える場所に携行してください。許可証をなしにカメラ・ビデオ・携帯電話での撮影をしている不審者を見かけた場合は、大会本部へご連絡ください。

本大会において、参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像をY o u T u b e等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けてください。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となるので注意してください。なお、撮影許可証は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

【IDカードについて】

- (1) 二次要項同封のIDカードの誓約書欄に必ず署名をしてください。署名がない場合は招集が受けられません。また、裏面の大会当日緊急時の連絡先の記入も忘れずをお願いします。
- (2) 大会当日IDカードを紛失および忘れた場合は、インフォメーションデスクにて再発行を行って

ださい。なお、再発行料として500円が必要です。

【大会当日の緊急連絡先についてのお願い】

申込時およびIDカードに記入の大会当日緊急時の連絡先については、事故・怪我の発生など万が一の際に使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。

※ 緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号のことです。

- (1) 責任者が会場へ同行される場合
出場者全員の緊急時の連絡先を把握し持参してください。
- (2) 責任者が会場へ同行しない場合
大会当日、緊急時に選手のご家族等に連絡が取れるよう準備してください。

【その他】

- ① 棄権者はチームでまとめて棄権申し出用紙に記入の上、インフォメーションデスクに提出してください。
- ② リレーオーダー変更用紙はコピーして利用してください。
- ③ 大会記念品を販売します。大会参加の記念にお買い求めください。
- ④ 大会当日、天変地異や天候条件等によりやむを得ず大会が中止となった場合は、「参加章(バッジ)」「プログラム(申込分)」はチームへお渡しいたしますが、エントリー料は返金いたしませんのでご了承ください。

■個人情報および肖像の取り扱いについて

(一社)日本マスターズ水泳協会(以下「本協会」)の主催する公式競技会および本協会が公認する競技会の参加にあたり、本協会競技者登録・競技会参加等を通じて取得する個人情報および肖像の取り扱いについては以下のとおりです。

1) 個人情報

- ・プログラムやランキング作成を含む競技会運営に使用します。
- ・競技結果として本協会のホームページ、マスターズニュース等の媒体に掲載します。

2) 肖像

- ・大会報告として本協会ホームページ、マスターズニュース、スイミングマガジン等の媒体に掲載します。
- ・今後のマスターズ水泳の普及活動のために使用します。
- ・大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属します。

以上

平成29年4月吉日

参加チーム各位

日本マスターズ水泳短水路大会
神奈川（川崎）会場
主管 川崎水泳協会

日本マスターズ水泳短水路大会 神奈川（川崎）会場
ご参加にあたって

拝啓 時下、貴チームにおかれましては、ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。
神奈川（川崎）会場のご参加いただくにあたり、ご注意いただく点についてまとめましたので、同封の開催のご案内とともに以下の内容を十分にご理解の上ご参加ください。

敬具

【競技に関すること】

1. 本会場のスタート台は、傾斜角 10° で後方にステップの付いたスタート台です。また、水深は 1.35m ですので、飛び込みに不慣れな方が使用すると怪我をする可能性があります。スタート台を使用する際は十分ご注意ください。
2. プールにはスロープがついておりますが、スロープを泳ぎながらプールから上がることは絶対にお止め下さい。競技中の選手の邪魔をすることになります。場合によっては失格となり、記録が抹消されることがあります。

【会場の使用に関すること】

1. **コインリターン式のロッカーは一般利用客用であり、水泳大会参加者は利用できませんのでご注意ください。**不正使用しロッカーが開かなくなった場合、大会終了後に対応いたします。ご了承ください。
2. 会場内での飲食は決められた場所をお願い致します。貴重品は各自又はチームで保管してください。盗難等がございまして一切責任は負えません。
3. ごみは各チームで持ち帰ってください。必ずごみ袋をご持参ください。
4. 館内は履物禁止です。履物は各自袋に入れ素足でご利用ください。
5. プールサイド・更衣室以外は水着姿では利用できません。
6. 館内は全館禁煙です。
7. 車でのご来場は近隣の方のご迷惑となる為、禁止させていただきます。
8. 1階ギャラリー・2階ギャラリー・プールサイドでのシート敷き、場所取りはできません。
注) 場所取りとは、荷物・テープ・シート・タオル等を置きスペースを確保することです。
9. 一部施設は一般の利用者が使用されています。マスターズ関係者は立ち入り禁止となります。
10. 朝の時間帯に、京王稲田堤駅より府中街道を渡ってすぐの「城下」バスロータリーより無料シャトルバスを運行いたします。運行時間は、6:30 発から最終 8:30 発まで、川崎市多摩スポーツセンターのマイクロバスにより運行します。所要時間は 5 分ほどとなります、1回の乗車定員は 28 人です。乗りきれない場合がありますのでご了承ください。乗りきれない場合、路線バスも併せてご利用ください。発車時刻等につきましては、別紙「会場までのアクセス」をご覧ください。

1. 大会スケジュール

開 場 ・ 受 付 開 始	正 面 エ ン ト ラ ン ス	7:10 ~
競技役員受付	役 員 控 室	7:10 ~
ウォーミングアップ		7:10 ~ 8:30
公式スタート練習	3 ~ 6 レ ー ン 使 用	8:00 ~ 8:30
リーダーミーティング	招 集 所	7:40 ~
リレーオーダー変更締切 4×100m メドレーリレー	インフォメーションデスク	8:20
競技役員打ち合わせ	第 1 武 道 室	8:00 ~
招 集	招 集 所	8:40 ~
競 技 開 始		8:45
リレーオーダー変更締切 4×50m 混合メドレーリレー	インフォメーションデスク	9:10
リレーオーダー変更締切 4×50m 混合フリーリレー	インフォメーションデスク	11:30
休 憩(アップ可)	競技予定時刻表をご確認ください	
休 憩(アップ可)	競技予定時刻表をご確認ください	
休 憩(アップ可)	競技予定時刻表をご確認ください	
リレーオーダー変更締切 4×100m フリーリレー	インフォメーションデスク	15:30
競技終了		18:28
閉 門		19:15

2. 競技予定時刻表

No	種 目	時 間
1	女子 4×100m メドレーリレー	8:45
2	男子 4×100m メドレーリレー	9:01
3	女子 200m 個人メドレー	9:23
4	男子 200m 個人メドレー	9:49
5	混合 4×50m メドレーリレー	10:19
休憩 18分		
6	女子 100m 自由形	10:55
7	男子 100m 自由形	11:10
8	女子 100m 背泳ぎ	11:42
9	男子 100m 背泳ぎ	11:55
10	女子 100m 平泳ぎ	12:13
11	男子 100m 平泳ぎ	12:31
12	女子 100m バタフライ	12:53
13	男子 100m バタフライ	13:03
休憩 20分		
14	混合 4×50m フリーリレー	13:40
15	女子 200m 自由形	13:55
16	男子 200m 自由形	14:23
17	女子 100m 個人メドレー	14:56
18	男子 100m 個人メドレー	15:21
休憩 18分		
19	女子 50m バタフライ	16:00
20	男子 50m バタフライ	16:11
21	女子 50m 平泳ぎ	16:25
22	男子 50m 平泳ぎ	16:37
23	女子 50m 自由形	16:52
24	男子 50m 自由形	17:13
25	女子 50m 背泳ぎ	17:35
26	男子 50m 背泳ぎ	17:45
27	女子 4×100m フリーリレー	17:57
28	男子 4×100m フリーリレー	18:03
終 了 予 定		18:28

抽選会開催！

川崎会場ご参加の皆様、日ごろのご愛顧に感謝し抽選会を開催します

個人賞 2018年度 日本マスターズ水泳短水路大会神奈川(川崎)会場

エントリーご招待 ……………1名様 ※1

団体賞 2018年度 日本マスターズ水泳短水路大会神奈川(川崎)会場

リレー1種目ご招待……………1チーム ※2

協賛賞 協賛社記念品……………3名様

協会賞 日本マスターズ水泳協会 記念品 ……4名様

川崎賞 川崎市特産品……………1名様

高知県水泳連盟賞 高知県特産品……………1名様 ※3

※1 2018年度日本マスターズ水泳短水路大会神奈川(川崎)会場にエントリーする際
1名様2種目のエントリー代3,600円を当方で負担します。

※2 2018年度日本マスターズ水泳短水路大会神奈川(川崎)会場にエントリーする際
その年開催するリレー競技1種目1チームのエントリー代2,800円を当方で負担します。

※3 短水路大会高知会場主管の高知県水泳連盟より提供

個人賞ならびに団体賞は、神奈川(川崎)会場へのみ有効です。日本マスターズ水泳協会が主催
する大会の他会場への振り替えは出来ません。

当選者は、厳正なる抽選のうえ、競技会当日13時頃に速報所に掲示して発表します。競技会終了までにインフォメーションデスクにて、当選品をお受け取り下さい。その際IDカードをご提示ください。当選品はご本人以外受け取ることができません。代理人による受け取りや、郵送による発送は行いません。当選した権利を他人に譲渡することは出来ません。当選品を所定の時間までに受け取ることができない場合、権利は失効します。個人賞ならびに団体賞を現金に換えることは出来ません。個人賞ならびに団体賞当選の個人またはチームが、2018年度日本マスターズ水泳短水路大会神奈川(川崎)会場において定める申込締切日までにエントリーを行わなかった場合、権利を放棄したものとみなします。その場合、代替の賞品はありません。参加料は、2017年度のを基準としており、2018年度に参加料の改定があり、参加料が2017年を下回った場合、清算は行いません。社会情勢その他により、日本マスターズ水泳短水路大会が開催されなかった場合、もしくは、神奈川(川崎)会場が募集を行わなかった場合、個人賞当選者ならびに団体賞当選チームに対して記念品を贈呈することで賞にかえますのでご了承ください。
この企画は、神奈川(川崎)会場主管の川崎水泳協会が独自に行うものです。

エントリータイム チャレンジ

ご自身のエントリータイム通りに泳げますか？

エントリータイム通りに泳いだ方に素敵なプレゼントをご用意！！

個人種目にエントリーしているすべての方にチャンスがあります

(1ルレー競技を除く1名様)

■選定基準

2017 年度日本マスターズ水泳短水路大会神奈川（川崎）会場における個人種目において、エントリーした際のタイムと競技結果とのタイム差が最も少ない選手1名を表彰対象とする。タイム差が同じ場合は以下の順で表彰者を決定する。

1. エントリーしたタイムより遅い結果を優先する（エントリータイム 30-00 で 29-00 と 31-00 の選手がいた場合は 31-00）
2. 距離が長い種目を優先する（200m→100m→50m とする）
3. 種目を個人メドレー→バタフライ→背泳ぎ→平泳ぎ→自由形の順で優先する
4. 年齢区分（高齢を優先とする）
5. 生年月日（高齢を優先とする）
6. 都道府県番号の若い順とする
7. チーム登録番号の若い順とする
8. 名前（五十音順とする）
9. 登録番号アルファベット1文字目の若い順とする（以下3文字まで同様）
10. 登録番号数字1桁目の若い順とする（以下5桁目まで同様）

当選した権利を他人に譲渡することは出来ません。当選者は発送をもって発表に代えさせていただきます。当選品は宅配便を利用して発送します。万が一不在等で宅配業者既定の受け取り期日までに受け取ることができずに発送元へ返送された場合、再送はいたしません。その場合権利は失効します。

この企画は、神奈川（川崎）会場主管の川崎水泳協会が独自に行うものです。

日本水泳トレーナー会議による

ドライランドトレーニング実技指導

エコーを用いた肩チェック

個別コンディショニング

日本マスターズ水泳短水路大会(川崎会場)出場選手のために、マスターズニュースの連載や「生涯現役マスターズスイマーのためのドライランドトレーニング」のDVD制作に携わっていただいた日本水泳トレーナー会議の先生方がコンディショニングブースを開設します!

講師

春山若葉、大辻裕樹、鈴木美企憲、鈴木遼、手塚紀理子、野矢翔太、小山稔

(敬称略)

日本水泳連盟医事委員会の連携組織で、オリンピックや世界水泳、アジア大会など様々な日本代表チームのサポートをしている日本水泳トレーナー会議という組織に所属しているトレーナーの先生方です。

いわば、水泳選手のコンディショニングを知り尽くしているスペシャリストです。

日時

2017/5/14	午前の部	午後の部	
ドライランドトレーニング	①10:00~10:45 ②12:00~12:45	③14:00~14:45	※1回約40分
エコーを用いた肩チェック	9:00~12:00	13:00~16:00	※1人約10分
個別コンディショニング	9:00~12:00	13:00~16:00	※1人約25分

※ドライランドトレーニング実施中は個別コンディショニングを行わない可能性があります

場所

ドライランドトレーニング：1階大体育室特設エリア

エコーを用いた肩チェック：2階ランニングコースコンディショニングブース

個別コンディショニング：2階ランニングコースコンディショニングブース

内容

医療系国家資格(理学療法士、柔道整復師、鍼灸師など)を有する指導陣です。

ドライランドトレーニング：競技力向上、障害予防のための「身体づくり」をお教えします。

ウォーミングアップとしてご利用いただいても効果的です!

エコーを用いた肩チェック：肩のインナーマッスルの状態を超音波画像診断機器(エコー)

を用いてチェックし、痛みの要因の分析や肩の傷害予防の運動をお教えします。

個別コンディショニング：個別の問題点や気になる部分に対してマッサージやストレッチ、エクササイズなどを行います。

参加費

無料

持ち物

Tシャツ・トレーニングウェアなどを着用の上、タオルをご持参してご参加ください。

申込方法

大会当日、2階ランニングコースコンディショニングブースの受付へお越しください。

どちらも予約表がありますので、そちらへお名前を記載してください。

※個別コンディショニングは午前枠の受付は8:45~、午後枠の受付は12:45~競技時間・施術時間等により、ご希望の時間にコンディショニングを受けられない場合もありますので、ご了承ください。

その他

簡易カルテを記載いただき、その情報を管理・運用させていただく場合がありますので、ご協力ください。